

## 行政事業レビュー(公開プロセス)の結果

### 女性・高齢者等活動支援事業

#### 事業全体の抜本的改善

〈とりまとめコメント〉

女性・高齢者等活動支援事業の評価結果については、「事業内容の改善」2名、「事業全体の抜本的改善」4名という結果となりました。

この公開プロセスの結論としては、「事業全体の抜本的改善」としたいと思います。

その中で、主なコメントを紹介しますと

全体に共通した意見として、女性に何を求めているかが不明確、受け皿組織の意識改革がなければ解決しない、研修に女性だけでなく、家族(夫)、男性を参画させるべき、農業社会や組織全体に働きかけるべきとの意見が複数ありました。

「事業全体の抜本的改善」を選択した委員4名の意見としては、

- ・女性がいきいきと活躍することの意味が不明。
  - ・達成率の伸びが鈍化している理由を十分に分析し、問題の本質を把握すべき。次の一手こそ重要。同じ内容での26年度以降の継続はなし。
  - ・女性が自主的に参加できる制度改革が重要。
- といったコメントがありました。

なお、「事業内容の改善」を選択した委員が2名おられましたが、その意見としては、

- ・女性の登用については法令により促進するなどの手段も考える必要。
  - ・組織運営の相談窓口を作る等の工夫が必要。
- といったコメントがありました。

#### ◇ 評価結果

現状通り	0 名
事業内容の改善	2 名
事業全体の抜本的改善	4 名

(外部有識者の主なコメント)

#### 【事業内容の改善】

- ・女性経営者に何を求めるのか、どういうことを期待しているのか不明。
- ・研修は女性だけでなく、家族(夫)、男性を参画させるべき(2名)。
- ・農業委員、農協役員への登用については、法令により促進することも考える必要がある。
- ・農業委員、農協役員など既存の組織への組み入れが難しければ、独自の組織運営ができるよう、NPO等の運営実現のための相談窓口を作る等の工夫も必要では。

#### 【事業全体の抜本的改善】

- ・女性に何を求めているかが不明確。こうした観点から、レビューシートの書き方を工夫すること。
- ・農業行政への女性の参画は望ましいが、受け皿組織(農業委員会、農協役員)の意識改革が無ければ解決しない。
- ・研修の対象を女性に限るのではなくて組織全体に働きかけていけないのではないか。
- ・女性がいきいきと活躍するということが不明
- ・達成率の伸びが鈍化している理由を十分に分析し、問題の本質を把握すべき。この次の一手こそ重要。
- ・同じ内容での26年度以降の継続はなし。ここから先は、女性が自主的に参加できる環境づくり(受付側の意識改革、制度改革などボトルネック解消)が重要。
- ・
- ・女性が登用されていない組織を解消すること自体が目的ならば、それを義務付けるなど他の手段の方が有効ではないか。
- ・25年度事業終了後は、女性に焦点をあてるだけでなく、農業社会の組織変更へ向かうべきである。
- ・女性登用が進まない原因を究明し、他の原因への対処も必要。